



2024年3月改定

ライオンズベースボールアカデミーレッスン参加の心得

ライオンズベースボールアカデミーでは、皆さまがケガ無くレッスンに参加し、存分に成長することを目的に以下のルールをアカデミーコーチと定めています。レッスンに参加するみなさんは、以下のルールを守って参加しましょう。

<受講生・保護者のルール>

1. レッソンの参加判断

a. ケガをしている時

- ① **身体に痛みがある、ケガで通院している方は、必ずコーチに報告をお願いします。**
転んで擦りむいた、(軽度の)筋肉痛などの報告は不要です。
- ② **全力で走れない、または投げられない受講生は、レッスンへの参加をご遠慮ください。**
無理してレッスンに参加して症状が悪化することを避けるためです。ぜひご理解ください。また、お医者さまにより、投球禁止だが打撃は良いという診断を受ける方がいらっしゃいます。レッスン参加前に必ずご相談ください。
- ③ レッスンに参加できない状態で会場にお越しいただいた場合、リハビリ用メニューをご用意できる場合もありますが、コーチは全体の指導を優先します。また見学または練習の補助のみの参加とさせていただきます。
- ④ ケガでレッスンに参加できず、自宅できるメニューなどを相談したい場合にはメールにてご相談ください。
※コーチは自身の経験によるアドバイスは行いますが、医学的な知見でのアドバイスは控えております。

b. レッスンに遅刻する時

- ① **遅刻(欠席を含む)の時は、当日 14 時までにご連絡ください。**当日のグループ分けに支障が出ますのでご理解ください。急な理由の際は、なるべく早くご連絡ください。
- ② ウォーミングアップ開始までに到着した場合は、通常通り参加いただけます。
- ③ ウォーミングアップ開始後、または終了後に到着した場合は、所定のアップメニューを受講生自身で行ってから、全体のメニューに合流していただけます。
※アップメニューの案内はスタッフが行いますので、ご案内までお待ちいただく場合があります。
※ケガ防止の観点から、ルール厳守をお願いします。
- ④ 30分以上遅れる場合、メニューへの合流をお断りする場合があります。

2. 挨拶・返事・姿勢

- ① 会場に入る時は「よろしくお願いします。」と大きな声で言います。
- ② 受付は、受講生自身が行いましょう。
※保護者が全て行ってしまふ場合があります。一緒にいらしてる場合は、ぜひ見守ってあげてください。
- ③ レッスン前、コーチ、球団職員、スタッフに会った時は「こんにちは」や「よろしくお願いします」と挨拶をします。
- ④ 挨拶の時は、立ち止まってキャップを取ります。
- ⑤ コーチの話は、話している人の方を向いてしっかり聞き、「はい」や「分かりました」などの返事をします。
- ⑥ レッスン後、コーチ、球団職員、スタッフに会った時は「ありがとうございました」や「さようなら」と挨拶をします。
- ⑦ 会場を出る時は「ありがとうございました」を言います。

3. レッスン中の心得

- ①レッスンでは激しい運動をすることがあります。直前にたくさん食べてしまって気分を悪くしないようにしましょう。会場で気分が悪くなった場合は、無理せず申し出てください。
- ②レッスン前にお手洗いを済ませてください。レッスン中はコーチやスタッフに一声かけてお手洗いに行きましょう。お手洗いは、絶対に我慢しないでください。
- ③レッスン中は野球をする時間です。お友だちとのレッスンに関係のないおしゃべりは控え、野球に集中しましょう。
※レッスン中、保護者は受講生に話しかけるのをお控えください。集中力を欠いてしまうことがあります。
- ④コーチはメニューに入る前に、ポイントを説明します。
大切なお話をしていますので、必ず指示に従って取り組みましょう。
- ⑤メニューの効率と安全確保のために決めているルールを必ず守りましょう。
- ⑥いたずらなどで他の受講生の練習に悪い影響を与える受講生は、レッスンから一時的に外れて反省するよう指示をする場合があります。
- ⑦球拾いをする時は、ボールを投げないようにしましょう。
他の子にボールが当たり、ケガをしてしまったことがあります。必ずルールを守ってください。
- ⑧レッスンが終わったら、その日コーチに習ったことを振り返りましょう。
※保護者の皆さまは、ぜひお子さまに「今日は何をやったの(習ったの)?」と聞いてあげてください。
お子さまとの会話(アウトプット)が成長のきっかけになります。

4. 用具の管理、忘れ物

- ①名前を書けるものには、必ず名前を書きましょう。
※キャップなど同じような用具を持っている人がたくさんいます。
- ②レッスンで使用する用具は自身で準備・片付けをしましょう。
※行き帰りに保護者が荷物を持ってらっしゃることがありますが、自立のためにも受講生自身に持たせましょう。
- ③使った野球用具は次に使う時まで、きれいにしておきましょう。
- ④忘れものに気を付けましょう。次回レッスンまでに受け取れない場合もあります。

5. ルールを守れない受講生への対応

- ①気になる点を注意します。
- ②注意が続く場合は、レッスンを一時的に見学扱いにします。
- ③ルール違反を繰り返す場合は、保護者に相談します。
- ④改善がみられない場合には、退会対応を検討します。

<アカデミーコーチ・球団職員・スタッフのルール>

アカデミーコーチ・球団職員・スタッフも以下の点を心がけてレッスンを運営いたします。

- 受講生の皆さんに負けないうらい元気に挨拶をします。
- 1人でも多くの受講生に声を掛け、良いコミュニケーションを図ります。
- ケガや身体に痛みのある受講生に無理をさせず、早期回復が見込める方法を優先します。
- 危険な練習を行う受講生、他の受講生に迷惑をかける方には厳しく対応します。
- 怒鳴ったり、手を上げたりするような注意のしかたはしません。
- 1年間を通じて受講生の成長のため、私たちができる限りのサポートを行います。

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

保護者の皆さまこちらの記載内容は、ぜひお子さまにお伝えください。